

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	養老町立養北幼稚園		
実 施 期 間	平成26年9月27日（土）～平成26年11月27日（木）		
実 施 概 要	<p>① 地域の方と共に「みんな なかよし養北」へ愛着を高める「三世代交流運動会」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方に“養老音頭”の踊りを教えてもらった。 ・三世代交流親子運動会では、参加者全員で“なかよしひょうたん運び競争”“養老音頭”を共に楽しんだ。 <p>② 地域の方や小学生と共に農業体験「さつまいも掘り」「やきいも会・大豆の収穫」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生と一緒に、地域の方から教えてもらい苗植えや種まきをした。 ・秋には、さつまいもや大豆を収穫し、「やきいも会」を開いた。 <p>③ JA西美濃農業祭参加「リズム披露」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の西美濃農業祭に参加して、リズムを披露し見てもらった。 <p>③ 地域の駐在所のおまわりさんから学ぶ「命を守る訓練：交通安全」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の大切な命を守るための話とパトカーの乗車体験を行った。 <p>④ 祖父母や地域の方と共に「伝承遊び・もちつき会」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「けん玉」「お手玉」「こま回し」等やもちつきを、祖父母に見せてもらったり、教えてもらったりしながら、伝承文化に親しんだ。 		
実 施 内 容	<p>学習・取組の分野</p> <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	<p>公開の方法</p> <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等		
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	(祖父36人含む) 89人	計 119 人
	地域関係者	30 人	
実 施 状 況	<p>① 地域の方と共に「みんな なかよし養北」へ愛着を高める「三世代交流運動会」(9/9・9/27)</p> <p>2017年に『養老改元1300年祭』を迎える養老町のことに愛着が感じられるよう養老の滝のビデオを視聴し、源庄内のことやひょうたんに滝の水を入れたらお酒になったことに興味が高まった。</p> <p>今年は、ひょうたんの苗を植えてひょうたんの生長を知り、9月には、ひょうたんを収穫することができた。</p> <p>さらに、「みんな なかよし養北」へ愛着が高まることを願い、興味をもった〈養老の滝・ひょうたん〉にちなみ、伝承されている『養老音頭』を地域の方に教えてもらうことにした。</p> <p>〈9月9日 実施内容〉 ○『養老音頭』の話と踊りを教えてもらう 〈9月27日 実施内容〉 ○幼保交流競技：『なかよし養老鉄道』 ○参加者全員競技：『養老宝物ひょうたん運び』 ○みんなで踊ろう：『養老音頭』</p> <p>② 小学生や地域の方と共に農業体験「さつまいも掘り」「やきいも会・大豆の収穫」(10/3・17)</p> <p>園周辺には、田んぼや畑など自然にも恵まれているが、家庭において農業体験をしたことがある子は少ない。そこで、収穫を楽しみにしながら自分の手で作る体験をさせたいという地域の方の協力から、交流会を行う小学生と共に取り組むことにした。</p> <p>〈10月 実施内容〉 ○さつまいも掘りやきいも会</p>		

○枝豆の収穫・やきいもの試食・芋づる・落花生の試食

- ③ JA 西美濃農業祭に参加「リズム披露」(11/1)
子ども達のリズムに合わせ、かけ声をかける姿や楽しく踊る姿を披露して、元気パワーを地域の人に届けることができた。
- ④ 地域の駐在所のおまわりさんから学ぶ「命を守る訓練：交通安全」
自分たちが寝ている夜も地域の人のためにパトロールをしていることを知り、守ってもらっているという気持ちになった。
〈11月14日：実施内容〉
○連れ去りにあわないための話と「5つの約束」の確認
○交通安全のお話・パトカー見学
- ⑤ 祖父母や地域の方と共に「伝承遊び・もちつき会」(11/27)
核家族が多くなり祖父母とふれあいが少ない。そこで、かかわり遊ぶきっかけとして、祖父母から伝承遊びやおもちつきを教えてもらった。
〈11月27日 実施内容〉
○伝承遊び：昔の遊びを教えよう
「こま・竹馬・あやとり・けん玉・はねつき・竹とんぼ・お手玉」
○遊び名人の紹介
・祖父母から得意な遊びを見せてもらい、技のすごさや新しい遊び方を発見する。
○おもちつき会：昔の道具を使い、おもちつきの仕方を教えてもらう。
・つき方を見せてもらい、一緒におもちつきをして食べる。
○みんなで楽しく：感謝の気持ちを届けよう
・歌「ふるさと」「ぼくらは仲間」なかよし手遊びを楽しむ。
・肩たたきと手編みのマフラーをプレゼントする。

成果及び課題

- 直接、地域の方の話を聞き教えてもらい、園児たちがふるさとのことを身近に感じ、もっと知りたい気持ちも高まり、地域の方への親しみを深めることができた。
- 今年度は、行事や毎週の集会の時に「町民憲章」の朗唱や自分たちの住んでいる養老町遊びに使用する用具などに町のマスコット「ゲンちゃん」マークを活用したり、ひょうたんの栽培をしたりして養老町特産にふれることもできた。
- さつまいも栽培からやきいもの試食までの一連の活動を通して、園周辺の畑や田に栽培されている農作物への関心が高まった。また、農家の方々の苦労や喜びを体感することができた。
- 地域の方との交流活動を通して、地域の方が園児への関心を高め、幼稚園教育について理解を深めていただくことができた。また、家庭には事前に通信で交流活動を知らせ、活動後の園児からの話を聞き、地域の方との体験で学ぶ喜びを感じている。
- 祖父母の方は、自分たちの幼い頃の遊びについて園児に一生懸命話したり、共に活動して教えたりしながら、ふれあいを楽しみ園児の成長を喜んでくださった。また、幼児たちも遊びの楽しさを感じることもできた。
- 継続してきたふれあい活動では、地域の方に教えてもらうことが多くなってしまう。園児と共に調べたり考えたりする学びの環境を園内でも工夫していきたい。
- 目的を常に明確にもって、活動に参加できるようにしたい。
- さらに園外保育に出掛けて、地域への興味関心を広げたり、地域からの情報収集を行ったりして、協力者数の増加を図っていきたい。

